

《 都市計画部 令和6年度予算見積方針 》

(様式1)

部内マネジメント責任者

部長 一浦 辰己

予算見積にあたっての基本的な考え方および重点事項

【施策全体の方向性、基本的な考え方】

都市計画部は、人口減少社会、超高齢社会の到来を見据えて、安心して暮らせる居住環境や充実した都市機能を確認し、市域全体が魅力と活力にあふれる均衡のあるまちづくりの実現を目指します。

- ◆交通ネットワークとの連携を念頭に置きながら、居住や都市機能の市街地への誘導、郊外地域における拠点形成および産業支援に取り組み、将来にわたって持続可能な「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりを推進します。
- ◆「にぎわいと交流が広がる健康なまち」「これからもずっと住みたい、住んでみたい健康なまち」を目指し、まちなかの魅力を高めて周辺にも波及効果が出るよう、市街地の活性化を図るとともに、地域ごとの課題解決に向けた取組を進め、持続可能なまちづくりを推進します。
- ◆誰もがいつでも安心して移動できる持続可能で健康な交通まちづくりの実現を目指し、持続可能な公共交通ネットワークの形成に取り組みます。また、交通事故のない安全・安心な草津市を目指して、交通安全対策を推進します。
- ◆良好な都市環境の確保と調和の取れた秩序ある街を形成するため、開発事業への適正な指導を行います。
- ◆安全で良好な住環境や災害に強いまちづくりを形成するため、建築基準法等に基づき指導、啓発を行うとともに、旧耐震構造の住宅の耐震化や震災発生時の避難経路の確保ができるよう住まい安心支援事業に取り組みます。また、市民生活を取り巻く環境の変化に対応した良質な住宅ストックの形成や良好な居住環境の整備を実現するため、住宅政策を推進します。

【重点事項】

- ◆土地利用の変化やアンケート調査結果を踏まえ、景観計画の見直しを行い、心地よさが感じられる草津市の景観づくりを推進します。
- ◆草津市中心市街地活性化基本計画(2期)に基づき、「コンパクトで歩いて暮らせるまちづくり」「使いやすいまちなか」を推進しつつ、令和6年度での現計画の終了を見据え、官民連携による「ひと」中心の「ウォークアブルなまちづくり」に向けて取り組みます。
- ◆滋賀県南部エリアの活性化につなげるよう、国や県等と連携しながら、令和5年6月に策定した基本構想の実現に向けて取り組みます。
- ◆将来を見据えた持続可能な公共交通ネットワークの形成に向け、バス交通不便地における移動手段の確保や駅周辺の交通渋滞対策に取り組みます。
- ◆草津駅西口自転車駐車を建て替えることで、自転車駐車スペースを拡大し、自転車の利用環境の整備と自転車の利用促進に取り組みます。

【健康都市づくりの推進に向けた部内の考え方・主な事業】

都市計画部は、健康都市基本計画の基本方針の一つである「まちの健康づくり」の推進に向けて、下記事業を実施します。

- ◆立地適正化計画、草津市版地域再生計画、地域公共交通計画に基づき「コンパクト・プラス・ネットワーク」の観点から、出かけたくなるまちづくりを推進します。
- ◆中心市街地活性化基本計画(第2期)に基づき、まちづくり会社と連携しながら、空き店舗等を活用した新たな店舗誘致事業による出かけたくなるまちづくりの推進や、草津川跡地空間等の公共空間を活用した健康イベント等の実施による交流機会の充実を図ります。
- ◆市民生活を取り巻く環境の変化に対応した良質な住宅ストックの形成や良好な居住環境の整備を実現するため、住宅政策を推進します。

【見 積】令和6年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		令和6年度予算の特徴
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
都市計画課	197,727	61,217	○東海道沿道無電柱化事業により、本陣前の街道景観の向上を図り、災害時の電柱倒壊の影響を減らすとともに、通行時の安全性の向上に取り組みます。 ○「草津市中心市街地活性化基本計画(第2期)」に代わる、市民主体によるまちなかの使いこなしに重点を置いたまちづくりを官民協働で実現するための新たな指針として「(仮称)草津駅周辺エリア未来ビジョン」を策定します。 ○草津まちづくり株式会社が、本陣エリアの地域資源を活用して新たな活性化拠点を形成しエリアの魅力を高め、新たな人の流れを創出する事業への支援を行います。 ○びわこ文化公園都市周辺エリアを「滋賀県南部エリアの新たな玄関口」として機能させ、当該エリアを含む滋賀県南部エリアの活性化につなげるよう、国や県等と連携しながら「草津PAと連携した滋賀県南部エリア活性化基本計画」の策定に取り組みます。 ○交通不便地の解消や地域公共交通の利便性向上を目指すために、まめバスの路線再編等により公共交通ネットワークの更なる充実を図ります。 ○南草津駅前広場リノベーション事業として、にぎわいを考慮した東口のバスシェルターの設置、西口の駅前広場改良に向けた基本設計を行うことで、駅利用者のバス待ち環境の改善と公共交通を利用しやすい環境の整備に取り組みます。 ○草津駅西口自転車駐車を建て替えることで、自転車の利用環境の整備と自転車の利用促進に取り組みます。 ○適切な土地利用の誘導を図るため、都市計画法および開発指導要綱に沿った適正な開発指導に努めます。 ○安全で良好な住環境や災害に強いまちづくりを形成するため、建築基準法等に基づき指導、啓発を行うとともに、旧耐震構造の住宅の耐震化や震災発生時の避難経路の確保ができるよう住まい安心支援事業に取り組みます。また、市民生活を取り巻く環境の変化に対応した良質な住宅ストックの形成や良好な居住環境の整備を実現するため、空き家等対策やマンション管理適正化の推進等の住宅政策を推進します。
都市地域戦略課	74,760	63,751	
交通政策課	696,834	211,548	
開発調整課	15,767	11,791	
建築政策課	33,294	11,671	
公共建築課	23,012	23,012	
合 計	1,041,394	382,990	

【前年度】令和5年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)	
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源
都市計画課	210,144	59,329
都市地域戦略課	64,279	63,271
交通政策課	722,928	228,402
開発調整課	7,696	3,446
建築政策課	46,861	18,784
公共建築課	21,334	21,334
合 計	1,073,242	394,566

【増 減】(【見積】-【前年度】)

所 属	予算額(千円)		予算額の主な増減理由
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
都市計画課	▲ 12,417	1,888	都市計画課：草津市立地適正化計画改定業務完了に伴う減少 草津市都市計画基本図等修正業務完了に伴う減少
都市地域戦略課	10,481	480	
交通政策課	▲ 26,094	▲ 16,854	都市地域戦略課：(仮称)草津駅周辺エリア未来ビジョン策定業務実施に伴う増加 東海道拠点整備事業実施に伴う増加
開発調整課	8,071	8,345	
建築政策課	▲ 13,567	▲ 7,113	交通政策課：南草津駅自転車自動車駐車場自転車自動ゲート設備更新業務完了に伴う減少 草津駅前地下駐車場建築設備等改修工事完了に伴う減少
公共建築課	1,678	1,678	
合 計	▲ 31,848	▲ 11,576	開発調整課：会計年度任用職員の予算付け替えに伴う増加 市制70周年記念事業実施に伴う増加 建築政策課：草津市住生活基本計画策定業務完了に伴う減少 公共建築課：設計監理補助業務の労務単価上昇およびCAD更新に伴う増加

主要な事業(新規・拡大・重点事業等) (一般会計および特別会計)

事業名	事業費(千円)	一般財源		事業概要
景観計画改定業務	8,393	4,196		現行計画は、平成24年度の策定から10年が経過し、社会情勢の変化や市街化区域への編入等、策定時からの土地利用の変更に加えて、広域景観形成の取り組み内容や昨年度実施した市民アンケート調査内容を反映させ、計画の見直しを行う。
東海道沿道無電柱化整備事業	127,077	6,377		市道宮町渋川線の旧草津川マンボ交差点から草津まちづくり会社前までの約140m区間において、電線類の地中化を行い、無電柱化を行うことで、本陣前の街景観の向上を図り、災害時の電柱倒壊の影響を減らすとともに、通行時の安全性を高める。
フェリエ南草津周年記念事業	1,271	1,271		南草津駅に直結するフェリエ南草津において、JRと連携して、市政施行70周年およびJR南草津駅の開業30周年を記念するイベントを実施する。
(仮称)草津駅周辺エリア未来ビジョン策定業務	10,249	249		「草津市中心市街地活性化基本計画(第2期)」が、令和6年度で計画期間終了を迎えるにあたり、令和7年度以降は、市民主体によるまちなかの使いこなしに重点を置いたまちづくりを官民協働で実現するための新たな指針として「(仮称)草津駅周辺エリア未来ビジョン」を策定する。
東海道拠点整備事業	18,400	18,400		草津まちづくり株式会社が、本陣エリアの地域資源を活用して新たな活性化拠点を形成し、エリアの魅力高め、新たな人の流れを創出する事業への支援を行う。
草津PAと連携した滋賀県南部エリア活性化事業	27,201	27,201		名神高速道路等の広域的な道路ネットワークや医療・福祉・学術・産業等が立地するびわこ文化公園都市周辺エリアを「滋賀県の新たな玄関口」として機能させ、当該エリアを含む滋賀県南部エリアの活性化につなげるよう、国や県等と連携しながら、事業や各施設の具体イメージ、整備効果等を整理する「草津PAと連携した滋賀県南部エリア活性化基本計画」の策定に取り組む。
(仮称)まちなかウォークブルロード	2,000	2,000		市政施行70周年記念事業として実施される「(仮称)くさつアウアフェスティバル」と「くさつ健康フェア」の会場間にある草津川跡地の県道をウォークブルで歩いて楽しい人中心の空間とすることで、両イベントが行われる草津駅東西の新しい人の往来を創出します。
南草津駅前広場リノベーション事業	88,819	7,319		にぎわいを考慮した東口のバスシェルターの設置、西口の駅前広場改良に向けた基本設計を行うことで、駅利用者のバス待ち環境の改善と公共交通を利用しやすい環境の整備に取り組む。
草津駅周辺自転車駐車場整備計画事業	261,351	16,251		自転車駐車スペースの確保および施設の老朽化対策のため、草津駅西口自転車駐車場建替工事等を行う。
くさつ街並み展示事業	311	311		草津市の都市計画に焦点を当て、市制施行当時の懐かしい風景や近年の市街地を中心とした発展等のあゆみを写真や都市計画図などにより振り返る展示を実施する。

枠配分額(当該経費に係る予算見積上限額)に対する見積状況

所 属	一般行政経費(千円)			扶助費(千円)			枠配分額を超過した場合、その理由
	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	
都市計画課	14,101	15,372	▲ 1,271	0	0	0	・市制70周年記念事業(フェリエ南草津周年記念事業、(仮称)まちなかウォークブルロード、くさつ街並み展示事業)の増加 ・南草津駅前広場リノベーション事業の増加 ・まめバス運行事業の増加 ・まめタク運行事業の増加
都市地域戦略課	15,252	17,252	▲ 2,000	0	0	0	
交通政策課	18,832	35,933	▲ 17,101	0	0	0	
開発調整課	0	311	▲ 311	0	0	0	
建築政策課	4,293	4,293	0	0	0	0	
公共建築課	1,097	1,097	0	0	0	0	
合 計	53,575	74,258	▲ 20,683	0	0	0	

マネジメントの視点による財源配分、事務事業の見直し等の考え方について

--